

## 《平成30年 研究会活動紹介》

研究会名	代表者氏名
仏教史料研究会	石井 正稔
研究会名 略称:	所 属: 総合佛教研究所研究員
活 動 紹 介	
【活動内容】 本研究会は、歴史学の立場から仏教関係史料を取り扱い、研究をすすめることを目的としている。主に寺院関係の古文書・古記録などの史料の解読作業が中心となっており、真言宗豊山派寺院所蔵(千葉県所在)の聖教・古文書類の整理作業を行っている。現在は、参加者全員で目録の作成を進めている。	
【活動実績】 なし	
【平成30年度活動計画】引き続き、史料の目録作成の作業を進める。また、おおよその粗目録はほぼ出来上がったので、全体的にチェック項目などを増やし、目録の内容充実化を目指したい。 また、解読内容から学術上、指摘し得る点などがあれば、随時レポートなどを作成し、学会などでの発表、雑誌投稿などを想定している。	